

令和元年度市民と議会との意見交換会（議会報告会）

参 加 者 数

開催日	会場	参加者数	(参考) 昨年度参加者数
11月26日	荘内市民センター	22人	20人
11月26日	生涯学習センター	15人	29人
11月28日	東児市民センター	14人	20人（山田市民センター）
11月28日	総合文化センター	30人	44人
		81人	113人

議 会 報 告 会 報 告 書

開催日時	令和元年11月26日（火） 18時30分～19時40分		
開催場所	生涯学習センター（ミネルバ） 多目的ホール（2F）		
出席議員	総務文教委員会 副委員長 松本 岳 史 委 員 宇野 俊 市 委 員 高原 良 一	厚生委員会 委員長 浜 秋 太 郎 委 員 有元 純 一（副議長） 委 員 藤原 仁 子	産業建設委員会 委員長 渚 洋 一 委 員 小泉 馨 委 員 森本 宏 子
参加人数	15人		
内 容	<総務文教委員会> ・玉野市学校給食センター整備運営事業について ・消防署所再編整備事業・公民館及び市民センター機能の見直しについて ・玉野市民会館の方針について <厚生委員会> ・玉野市民病院について ・可燃ごみ広域処理について ・ごみの減量化・資源化について <産業建設委員会> ・有害鳥獣対策について ・競輪場の施設改修について ・観光・商業振興について 各常任委員会（総務文教委員会、厚生委員会、産業建設委員会）の委員長又は副委員長が委員会での協議内容等の報告を行った後、市民と議会との意見交換（質疑応答等）を実施した。		

開催日時	令和元年11月26日(火) 18時30分～19時40分
開催場所	生涯学習センター(ミネルバ) 多目的ホール(2F)
意見・要望等 と回答の概要	(市民) 議会交際費の弔慰の項目の中で、「市に対する多大な貢献者とは、市政と密接な関係を有していると議長が認めるもの」とあるが「桜を見る会」の参加者の不明瞭さと似ているのではないかと。また、名前を公表して欲しい。弔慰金の金額が他市と比べ多いのでは。花代は5,000円程度でいいのでは。 (議員) 議会交際費は基準に基づいて支出している。法的に明確な位置づけがあるものではないが、ご意見を真摯に受け止め、今後の協議の中で適正な運用を図りたい。また、名前の公表の件は、個人情報と遺族の意向を考慮し、回答してもよい場合、お問い合わせによりお答えするようにしている。 (市民) 政務活動費について、瀬戸内市や厚木市は細かい使い道を決めている。また、同じ支出で科目が違うのはおかしいのでは。電話代やインターネット代など、かけ放題などがある中、半分を認めるのはおかしいのでは。ガソリン代はレシートだけでは、誰の車に入れたかわからない。距離を出してどこに行ったかを報告のもとで請求するようにして欲しい。また、セミナーなどでの宿泊の際の食事代は自己負担として欲しい。誰もが納得できるルールづくりが必要だと思う。 (議員) 手引きに基づいて議員個々が申請している。全国的にも取りあげられる中で、本市でも見直しをしてきた経緯があるが、より適正な支出となるよう議会改革特別委員会などにおいて取り組んでいきたい。 (市民) CCR seaで1億ぐらい使っているがどうなっているのか。 (議員) 所管委員会でも苦戦をしているとの報告を受けている。先日の委員会で3年間の報告をするように当局に伝えており、今後その報告を受け、次回以降の議会報告会で報告したい。 (市民) 生ゴミ(スイカを食べた後のもの)を庭で処分していたが、イノシシが食べにくる。イノシシを捕まえてくれないと生ゴミは減らない。どうすればいいのか。 (議員) イノシシ被害は本市の大きな課題であるが、動物愛護という見方などから、駆除班以外で捕まえたり、殺傷したりできない。市内91か所に囲いわなを設置している。今年度今日現在461頭捕獲しており、昨年度を上回っているが、山の中には10倍以上いるとも言われている。わなは民家に近い場所には設置できないし、猟友会も民家が200m以内にある場合、銃を撃てないことから山へ追い返すなどしかないのが現状である。 (市民) イノシシ柵について、町内の区域がはっきりしておらず、対応できないような地域から住宅地に入る場合も多いと思われるので対策を願いたい。 (議員) イノシシ柵の設置には下草刈りなどが必要なこともあり、町内が高齢化などで困る場合、協働推進課の上限50万円の8割補助制度の活用も考えられる。町内が対応できない区域の対応について、現在農林水産課と協議中である。進展があれば報告したい。

	(市民) 志池から玉中学校にかけての山際など、柵がないため、イノシシが出てくる。対応できないのか。 (議員) 現在、玉原コミュニティで書類を作成し、農林水産課へ提出の方向で動いているのでしばらく待つて欲しい。 (市民) 公民館の活動は生涯学習や社会教育の場であるが、改革によって衰退が危惧されるのでは。 (議員) 地域活動支援や社会教育、生涯学習機能については、これまで以上に取り組みの支援を強化するとの説明を受けている。 (市民) 給食センターは、どの程度の規模、何食分を見込んでいるのか。 (議員) 給食センターの調理能力については、今後、児童・生徒が減少することを踏まえ、現状をマックスの数字とし、３８００食でのスタートとしている。 (市民) 特定の人だけが公民館を使っているように思われる。小学校の空き教室を利用して公民館活動をすればよく、老朽化した公民館を税金を使って耐震化するのではなく、廃止すべきと考えるが。 (議員) 地域懇談会でも同様の質問があり、その際の市当局の説明では、公民館が老朽化した場合は建て替えや耐震補強はせず、学校の空き教室を利用していただきたいことを答弁をしている。
--	--

議 会 報 告 会 報 告 書

開催日時	令和元11月26日（火） 18時30分～20時20分		
開催場所	荘内市民センター 大会議室（1F）		
出席議員	総務文教委員会 委員長 赤松 通博 委員 三宅 宅三（議長） 委員 大月 博光 委員 細川 健一	厚生委員会 副委員長 山本 育子 委員 松田 達雄 委員 村上 光江	産業建設委員会 副委員長 下方 一志 委員 氏家 勉 委員 河崎 美都
参加人数	22人		
内 容	<総務文教委員会> ・玉野市学校給食センター整備運営事業について ・消防署所再編整備事業・公民館及び市民センター機能の見直しについて ・玉野市民会館の方針について <厚生委員会> ・玉野市民病院について ・可燃ごみ広域処理について ・ごみの減量化・資源化について <産業建設委員会> ・有害鳥獣対策について ・競輪場の施設改修について ・観光・商業振興について 各常任委員会（総務文教委員会、厚生委員会、産業建設委員会）の委員長又は副委員長が委員会での協議内容等の報告を行った後、市民と議会との意見交換（質疑応答等）を実施した。		

開催日時	令和元11月26日(火) 18時30分～20時20分
開催場所	荘内市民センター 大会議室(1F)
意見・要望等 と回答の概要	(市民) 安心・安全のために、市内の主要交差点や小中学校の通学路に防犯カメラを設置してもらいたい。 (議員) 教育施設や駅などの公共施設には、まだ十分ではないが防犯カメラを随時設置している。交差点や通学路への設置は協議されていないので貴重なご意見として承りたい。 (市民) メルカ2階の図書館について、平成29年9月の新聞報道にもあるが、定例会において、公共施設の安心・安全性の確認の質問で、市長は1級建築士からの耐震性確保の証明を受けるなど、何らかの安全対策を講じる意向を示しているが、いまだ実行されていない。議会としてどのように考えているのか。 (議員) 議会で何度か質問も出ていると認識しているが、まだ対応できていないことについて、市当局へ意見があったことをしっかり伝えたい。 (市民) 政務活動費について、瀬戸内市を参考にするなどして、誰もが納得できるルールをつくってほしい。 (市民) 岡山市や倉敷市との合併について、「合併あり方検討委員会」を設置してほしい。 (市民) 公共施設の老朽化について、なぜいままで市は対策を講じてこなかったのか。今になってつけがまわってきているのではないのか。 (議員) 公共施設の老朽化については、ずっと協議を行ってきたが、なかなか具体的にしていなかった。今、給食センターや消防施設などようやく動き出してきた。今後も市当局としっかりと協議・検討を行ないたい。 (市民) 給食センターについて、市内業者にすることはできないのか。また、玉原と東児の2施設を1つに統合するとのことだが、1か所が調理不能となった場合、2つあればどちらかが対応できる。2施設あったほうがよいのでは。アレルギー対応は50食程度としているが、どの程度対応できるのか。2つ施設があれば広範囲に対応できるのではないのか。 (議員) 業者を決める際、業者の公募を行った結果、2業者が公募に名乗りを上げたが、残念ながら市内業者はいなかった。2施設を1つに集約して、配送に支障のない場所への建設を計画している。また、現在の給食センターはウェット方式であるが、新施設はドライ方式へ変更するために衛生面にも優れている。そのような施設を2つ建設すると高額となるため1つに統合することとしている。アレルギー対応については、現在は食べれないものを除いた除去食としてつくっているが、新施設では、保護者から申請をもらい別室で子どもにあったアレルギー対応食をつくることができるようになる。50食程度で十分な対応できるかどうか協議を進めている。

(市民) 地震で津波がきた際に下水処理場に海水が入ると処理ができなくなる。復旧まで相当な時間がかかると思うが、現在想定されている津波で下水処理場に海水が入るのか。入った場合の復旧期間はどのくらいなのか。また、地震の際に古い水道管が破損して漏水が多く発生すると思うが、復旧にどのくらいかかるのか。

(議員) 下水処理施設は雨水の場合は大丈夫であるが、海水の場合は電気設備がだめになり、復旧にどの程度かかるかは想定が難しい。宇野の処理場は海に面しているため、県の高潮対策の基準はクリアしている。豪雨や地震の際にどの程度の高さを想定するのか県が示しているが、大規模災害に対しての復旧にどの程度を要するかは未知数である。また、上水道に対しては費用の面はあるが、耐震管の整備を急いで進めるよう要望している。

(市民) ごみ問題について、以前電化製品等が有料となった際、不法投棄がふえた。ごみ処理の有料化をしようとしているみたいだが、不法投棄がふえるのではと懸念している。生ごみなどの堆肥化などの対策も考えてほしい。

(議員) 廃棄物処理手数料改定検討会議などで検討が進んでいるところである。いただいた意見は参考にさせていただきたい。

(市民) 鳥獣対策について、電気柵について個人ですることとなっているが世帯が高齢化していることもあり申請することがむずかしい。町内会単位等で主導型の対策を考えてほしい。

(議員) 電気柵について農業従事者に対して補助しているが、兼業の人にも補助すべきではないかなどの議論をしている。高齢化が進む中でどう対応していくか、委員会で強く申し入れて議論していきたい。

(市民) マイナンバーを使用してのコンビニ交付は便利になると思うが、一度に市民センターの窓口業務を廃止するのではなく、もう少し今までの機能を持続していただきたい。

(議員) マイナンバーカードの活用に関しては、今後も協議していかないといけないが、わかりやすいマニュアルの設置や外出が困難な方に対しては住民票等の宅配サービスなどを現在検討をしている。いただいた意見を当局に伝えたい。

(市民) 鳥獣対策で、イノシシが出ているからと市役所に電話したが、人数が足りないからいけないと回答があった。人が不足しているのであれば、地域の有志で捕獲隊をつくり、自分達で捕まえることを考えている。箱わなが設置できるのは猟友会だけであるため、地区の捕獲隊を認めてほしい。

(議員) 狩猟法の問題があるためむずかしい部分があるが、対策について研究し、委員会の中でも議論していきたい。

(市民) 市民センターの支所機能は一度なくすと再度つくることはできない。市民センターは地域と市政をつなぐところであるため、市民の声や市民センター職員の声をきいてほしい。

(議員) 公民館機能と地域活動支援については、これまでの役割が果たせるよう2名を配置するよう協議した。窓口機能については、いただいた意見を当局へしっかり伝えたい。

(市民) 図書館について、市外からこられる方もいるかもしれないが、何も書いていないので図書館があることがわからない。わかるようにしてもらいたい。

(議員) 図書館の看板の設置については、当時の委員会の中で協議したが設置しないことで決定したものである。

(市民) 市民病院の統合について、小児科や産婦人科ができることや子どもの入院ができるなど展望が見えてこない。統合することでしっかりとした病院となるのか心配しているが、診療科などを検討してほしい。

(議員) 三井病院と経営統合することで、岡大からの医師派遣をしてもらいやすくなり、医師確保に有効となるのではと考えている。

(市民) CCRsea について、効果があがっているのか。

(議員) 当局からの報告では、まだ十分な実績は上がっておらず苦戦をしていると報告があった。委員会としても高額な費用がかかっているため、事業の終了後、しっかり検証できるよう資料の提出を求めている。

(市民) 市民会館について、今後の建設など方向性が出されてから廃止とするのであれば理解できるが、代わりの施設がないのは不安である。代わりの施設など議会としても提案してほしい。

(議員) 老朽化していることや耐震化ができていないこと、また、施設の延命についても多額の費用がかかることから、次の計画がない中ではあるが、委員会の中では、安全性を考慮して利用停止を了承した。現在利用している人へは丁寧な説明を行い、代替施設を紹介するなど当局へ要請している。

(市民) 玉原の運動公園のテニスコートについて、1面だけ整備していただいたが、使用料が以前の倍になってため使用者が減っている。その状態で放置された状況である。また、他のテニスコートの修繕をもう少し考えてもらいたい。なお、市政全般にも同じことがないよう目配りをしていただきたい。

(議員) テニスコートについて、新たな指定管理者により今後整備計画を立てて運営を行っていくことを聞いている。予算に限りはあると思うが当局への申し入れを継続して行いたい。

議 会 報 告 会 報 告 書

開催日時	令和元年11月28日(木) 18時30分～20時50分		
開催場所	中央公民館(文化センター) 多目的室大		
出席議員	総務文教委員会 副委員長 松本 岳史 委 員 三宅 宅三(議長) 委 員 高原 良一 委 員 細川 健一	厚生委員会 委 員 長 浜 秋太郎 委 員 藤原 仁子 委 員 村上 光江	産業建設委員会 委 員 長 渚 洋一 委 員 小泉 馨 委 員 森本 宏子
参加人数	30人		
内 容	<総務文教委員会> ・玉野市学校給食センター整備運営事業について ・消防署所再編整備事業・公民館及び市民センター機能の見直しについて ・玉野市民会館の方針について <厚生委員会> ・玉野市民病院について ・可燃ごみ広域処理について ・ごみの減量化・資源化について <産業建設委員会> ・有害鳥獣対策について ・競輪場の施設改修について ・観光・商業振興について 各常任委員会(総務文教委員会、厚生委員会、産業建設委員会)の委員長又は副委員長が委員会での協議内容等の報告を行った後、市民と議会との意見交換(質疑応答等)を実施した。		

開催日時	令和元年11月28日（木） 18時30分～20時50分
開催場所	中央公民館（文化センター） 多目的室大
意見・要望等 と回答の概要	（市民） 議会基本条例の前文に「議会の最高規範として…」とある。基本条例に法的拘束力はあるのか。また、第3条には、市民参加が促進されるよう市民の関心が高まる議会運営を行うこと」とある。「積極的な広報活動」とはどういうものが含まれるのか。次に、第8条で「議会にあっては、法第100条の2の規定による専門的知見の活用、委員会にあっては、法109条第5項において準用する法第115条の2の規定による公聴会及び参考人制度を十分に活用し、市民の専門的又は政策的識見等を議会の討議に反映させるよう努める。」とある。これは、市民を参考人のような形で呼んで、専門的な意見を行政に取り入れるという解釈でいいのか？ （議員） 議会基本条例は、議会と議員が守るべき法律のようなものではあるが、罰則があるわけではない。広報活動については、議会報告会の実施や議会だよりなどで行なっている。また、基本条例の検証について、現在行なっているところである。参考人については、過去、議員定数の削減に対する1万人の署名を受けた際に公聴会を開催し、市民から直接意見をいただいたことがある。 （市民） 政務活動費について、通信費や交通費などの細かく決めているのかどうか聞きたい。私的に使われたものか、政務活動で使われたのか見分けが付きにくいので細かく決めてもらいたい。瀬戸内市などを参考にして取り組んでもらいたい。 （議員） 政務活動費については、過去にその使途基準にあいまいな部分があったことを受けて、使途基準を改正しているが、今後、先進他市の事例も参考にしながら議会改革特別委員会の中で議論していきたい。 （市民） 図書館について、平成28年9月の新聞にあるとおり、市長は「1級建築士からの耐震性確保の証明を受けるなどの何らかの安全対策を講じる」ということを示しているが、いまだほったらかしのままで実行されていない。市議会としてどう考えているのか。 （議員） ご指摘の安全対策が実施できていないことについて議会としても市長に対してしっかりと要望していきたい。 （市民） 消滅自治体として玉野市があげられているが、岡山市や倉敷市との合併について検討する委員会の設置について、偏った意見とならないよう、コミュニティ会長の推薦などを経たものを立ち上げてもらいたい。 （議員） 過去、岡山市との合併の話もあった。現在は単独の方針であるが、今後市民の声などの広がりがあれば議会としても議論していきたい。

(市民) 岡山市や倉敷市など、玉野市と隣接した市では病院等の公共施設が新築されている。玉野市とどうしてこのような差があるのか。病院の統合によって市民へのサービスがどうなるのか。

(議員) 病院の統合については、ゼロベースでの状態で協議しており、独立行政法人の形態の方向だけが決まっているところである。病床数など、基本合意の中で示されたが決定はしていない。医師派遣における岡大の意向としては、2つの病院が1つになることで医師の派遣がし易くなると聞いている。

(市民) 住民票などのコンビニ交付について、3月の新聞でマニュアルづくりを進めるとあったが、11月に市の担当者は今作成中だと言っていた。マニュアルはいつつくるのか。また、マイナンバーは、コンビニの防犯カメラで見えるのではないのか。

(議員) マニュアルについては、現在作成中と聞いている。コンビニの防犯カメラが利用者の手元を写しているかどうか確認することはできないが、コンビニにおいても個人の情報は守られるものとの大前提で運営を始めるものと理解している。

(市民) 宇高航路がなくなるが、その後の対策はどうか。

(議員) 今後、様々な団体から要望なども出てくるものと思われる。議会としても今後、議論などを行なっていくこととなる。

(市民) 議員は市民の代表であるので議会の一般質問を全議員にしてもらいたい。また、高齢化が進む中、高齢者対策の質問をもっとしてもらいたい。

(市民) 人口増加が見込めなければ、財政状況はよくならない。企業誘致など、大きな意味で、議員がリードして、もっと玉野市をよくしてもらいたい。

(市民) 2011年の台風による大雨で、八浜地区の多くの家が浸水した。児島湖への排水ポンプ自体が浸水し使えない状態になったが、ポンプの管理ができていれば浸水は避けられたのではないのか。

(議員) 庄田川の嵩上げ工事の実施や、ポンプを約1.5に増強するなど、災害を未然に防ぐ対策を県と連携し取り組んでいる。

(市民) 冬の時期、部活帰りで暗い中を自転車で帰る時など、外灯が少なく危険なことから、安全のために外灯の設置をお願いしたい。

(議員) 外灯の設置については議会でも取りあげている。PTAと学校長などから市に対して要望するような方法もある。

(市民) 高校生などの若い世代は議会報告会へ参加しづらい。多くの方からの意見を集める必要がある。また、観光面において瀬戸内国際芸術祭などの強みもある。そういった強みを活かし、よりよい玉野市をつくってほしい。

議 会 報 告 会 報 告 書

開催日時	令和元年11月28日(木) 18時30分～19時40分		
開催場所	東児市民センター 多目的ホール(2F)		
出席議員	総務文教委員会 委員長 赤松 通博 委員 宇野 俊市 委員 大月 博光	厚生委員会 副委員長 山本 育子 委員 松田 達雄 委員 有元 純一(副議長)	産業建設委員会 副委員長 下方 一志 委員 氏家 勉 委員 河崎 美都
参加人数	14人		
内 容	<総務文教委員会> ・玉野市学校給食センター整備運営事業について ・消防署所再編整備事業・公民館及び市民センター機能の見直しについて ・玉野市民会館の方針について <厚生委員会> ・玉野市民病院について ・可燃ごみ広域処理について ・ごみの減量化・資源化について <産業建設委員会> ・有害鳥獣対策について ・競輪場の施設改修について ・観光・商業振興について 各常任委員会(総務文教委員会、厚生委員会、産業建設委員会)の委員長又は副委員長が委員会での協議内容等の報告を行った後、市民と議会との意見交換(質疑応答等)を実施した。		

開催日時	令和元年11月28日（木） 18時30分～19時40分
開催場所	東児市民センター 多目的ホール（2F）
意見・要望等 と回答の概要	（市民） イノシシ対策の補助について、個人で捕っている人に補助を出すことはできないのか。また、他市は捕獲したイノシシの肉を販売しているが、本市では販売しないのか。また、他市から肉を仕入れて販売してはどうか。 （議員） イノシシ対策の補助については、個人に対しては出していない。11名の駆除班へは、市から1万円の補助と、国、県の補助も出ている。イノシシ肉の販売については、他市では猟友会が食品衛生法に関する許可を得て販売しているが、本市の猟友会は許可を持っていないため販売できない。他市から肉を仕入れて販売することについては、深山の売店へ意見があったことを伝えたい。 （市民） みどりの館の営業時間を延ばしてもらえないのか。 （議員） 出品者が生産する品物がそろわないことなどから、営業時間が短くなっている。販売日数はふやしているが、品物が不足しているなかで営業時間を延ばすことは難しいかもしれないが、意見があったことは伝えたい。 （市民） ドローンで農薬の撒布をしているが、無農薬で野菜をつくっている方などは迷惑をしているため、民家から離れてやっていただきたい。 （議員） 深山の農薬散布については、人体には影響がないとは聞いている。無農薬で野菜をつくっている方の心配については、委員会としても担当課へ解決策を求めたい。 （市民） 通学路にイノシシが出た。玉野市では、今のところ人的被害はないとのことだが、学校や担当課へ対応するよう伝えてほしい。 （議員） 捕獲の強化をしてもいるが、追いかけてごっこになっているのが現状である。市の担当課へしっかりと伝えたい。 （市民） 市民センター機能の見直しについて、マイナンバーカードの取得率は12%と聞いている。これではコンビニを活用することは難しいと思う。本格的にするのであれば、市独自で取得率を上げる方策をとってほしい。 （議員） マイナンバーカードの取得率の低い現状では十分に活用できないと委員会の中でも意見が出ているため、今後も協議を行っていきたい。市としても取得率を上げるため、今後打ち出される国の制度を広く周知するなど、普及率を上げるよう当局にしっかりと伝えたい。 （市民） 個人で捕獲している人に補助を出していただきたいが、話が前に進んでいない。猟友会と市役所でしっかりと話をしていただきたい。

(市民) 病院の問題について、市内にある従来の療養型病床が少なくなっている。新病院では療養型病床はつくられるのか。

(議員) 玉野三井病院110床のうち50床が療養型病床を持っている。統合の協議に入ったばかりであるが、新病院の考えのなかでは三井病院50床の療養型病床を活かす方向で新しい医療体制に向けて協議していきたいと考えている。

(市民) 全市一斉の防災避難訓練があったが、市が指定している避難場所の東児中学校、胸上小学校、東児センターの耐震は大丈夫なのか。また、胸上小学校は津波浸水区域となっているため、小学校に避難ができない場合、多くの人が市民センターに避難することは、スペース的に難しいと思うが。

(議員) 学校関係については、平成28年度に耐震補強は完了している。市のハザードマップを見ていただき、土砂崩れのとくと水害のとくと、それぞれの災害の状況に応じた場所に避難してほしい。

(市民) 津波被害は、南海トラフ地震を想定しているが、ハザードマップでは胸上地区は全て浸水することとなっている。また液状化も懸念される。そのような場合はどのように避難するのがよいか。

(議員) 本市では海岸線の工事において、津波の高さを想定して、2.8メートルで工事をしているが、それがあるから安心ではなく、想定外が起きることもあるため、情報収集をしつかりしていただき、津波などの際は高いところへ早めに避難していただきたい。

令和元年度 市民と議会との意見交換会（議会報告会）アンケート【結果】

参加者数（４会場） ８１人 ／ アンケート回答者数 ７２人
回収率 ８８.９％

問１ あなたの性別と年齢を教えてください。

（性別）① 男 ５８人（８０.６％） ② 女 １４人（１９.４％）
（年齢）① ２０歳代未満 ５人（７％） ② ２０歳代 １人（１％）
 ③ ３０歳代 ２人（３％） ④ ４０歳代 １０人（１４％）
 ⑤ ５０歳代 ２１人（２９％） ⑥ ６０歳代 ８人（１１％）
 ⑦ ７０歳代 １８人（２５％） ⑧ ８０歳代以上 ７人（１０％）

問２ あなたのお住まいの地区は？

宇野・築港 １０人 田井 ７人 玉・奥玉 ２人 玉原 ７人 和田 ３人
日比・渋川 ３人 荘内 １３人 八浜 ４人 山田 ７人 東兎 ６人
市内合計 ６２人 ／ 市外 ７人

問３ 今回ご参加されたきっかけは？（複数回答可）

① 議会だより ２３人 ② 広報たまの ２５人 ③ ホームページ ８人
④ 新聞 ９人 ⑤ ケーブルＴＶ ０人 ⑥ チラシ １１人
⑦ 議員から聞いた １３人 ⑧ 知人の誘い ４人 ⑨ その他 １１人

問４ 今回の内容についてお伺いいたします。

① 分かりやすかった ４１人（６７.２％） ② 分かりにくかった ２人（３.３％）
③ どちらともいえない １８人（２９.５％）

問５ 過去に議会報告会に参加されたことがありますか？

① 参加した ４５人（６３.４％） ② 参加していない ２６人（３６.６％）

問６ 今後の参加について、どのようにお考えですか？

① 参加したい ５６人（８３.６％） ② 参加したくない １人（１.５％）
③ どちらともいえない １０人（１４.９％）

問 7 現在の市議会をどのように評価しますか？

- ① 評価する 23人 (37.1%)
- ② どちらかといえば評価する 23人 (37.1%)
- ③ どちらかといえば評価しない 12人 (19.4%)
- ④ 評価しない 4人 (6.5%)

問 8 議会の情報を何から得ていますか？（複数回答可）

- ① 議会だより 49人
- ② 議場・委員会の傍聴 11人 ③ 議会ホームページ 12人
- ④ ケーブルTV 8人 ⑤ 議員及び議員のホームページ 8人
- ⑥ その他 7人

問 9 市民の意見や声が、市政や市議会に反映されていると思いますか？

- ① 思う 18人 (27.3%) ② どちらかといえば思う 26人 (39.4%)
- ③ どちらかといえば思わない 16人 (24.2%) ④ 思わない 6人 (9.1%)

問 10 今後の議会報告会の内容、運営、また市政全般や市議会に対する、ご意見等がございましたら、ご記入ください。

（原則原文のまま。順不同。意見の後は開催場所と居住地）

- ・まず市民の生活を第一に考えた市政を実現していただきたい。そのためには市民の声を直接しっかりと聞いていただきたい。／荘内市民センター／長尾
- ・若い世代が住んでみたいと思う様な政策をお願いします。新市民病院に産婦人科の導入、子育てが出来る様に。／荘内市民センター／宇藤木
- ・当局の提案に対し「議会はどうした」といった説明が少ない。ペーパーにある事、当局と同じ事を聞くのでは参加意義がなくなるのではないかと。／荘内市民センター／横田
- ・イノシシの駆除を重点的にやってもらいたい。／荘内市民センター／尾越
- ・市民の声を聞いた政策を考えてほしい。決まった事を市民に報告するだけに感じました。案に修正がきく時点で市民との意見交換をしてほしい。／荘内市民センター／槌ヶ原
- ・新しい市民会館の構想を聞かせてほしいし、示してほしい。／荘内市民センター／広岡
- ・市議会は市の政策を追認するばかりではなく、自ら提案、条例制定をして行くべきです。／荘内市民センター／玉原
- ・市民が市政に対する意見が言えるのは良い機会だと思います。CCRCの補助金はどてきりの補助金と同じで、市としての判断が甘かったのではないかと。／ミネルバ／玉原
- ・参加者が少なく残念でした。もう少し宣伝したほうが良かったかとも思いました。／ミネルバ／和田
- ・市民の意見について知らせてほしい。（目安箱の提言件数など）市民をより活性化させる方法は？（今日の出席者も少ない）／ミネルバ／和田
- ・平日のこの時間の開催の場合、参加したくても出来ない人もいるかもしれないので、土日祝日の開催も検討してほしい。／東児市民センター／市外
- ・質疑応答に対してより円滑に回答出来る準備が必要であると感じた。1人による質問が長いとも思う。回数を分けて質問するようにしていただきたいと思います。／中央公民館／八浜
- ・質問をまとめてすると時間がかかったり質問が多すぎたりした場合に質問の内容を忘れていたりしていたので、質問は1つずつしたほうが効率的で無駄な時間がなくなると感じました。質問に対する応答の準備が不十分のように感じました。／中央公民館／市外
- ・参加は今回が初めてなので、今回を参考にして意見をよく考えます。／中央公民館／八浜
- ・玉野市のために議員さんが全力で頑張ってください。市民のためにやる気で頼みます。／中央公民館／宇野
- ・参加市民の発言を「まびく」ことなく議会だよりに表記して下さい。／中央公民館／宇野
- ・ピントのずれた質問は×としてしてほしい。／中央公民館／市内
- ・今回初めての参加でしたが色々な意見が聞けてよかったと思います。今回の話で老人のことがけっこう出たのですが、「子育て支援を充実させる」という説明がもう少し聞きたかったです。／中央公民館／玉原
- ・このような会があること知りませんでした。もっと宣伝したらいいと思います。／中央公民館／玉
- ・報告会につきましてわかりやすく説明していただきありがとうございます。もう少し深い内容があっても良いのかなと思います。議会報告会や地域懇談会など、議会や市と市民の方がお話ししたり意見を出したり出来

る大切な機会だと思います。今後もこのような機会があればと思います。お疲れ様でした、有り難うございます。 /中央公民館/山田

- ・高校生が参加していて良かったと思う。若い方が参加出来るような会があってもよいのではないのでしょうか。

/中央公民館/築港

- ・本日はお疲れ様でした。今後の活躍に期待しています。 /中央公民館/宇野
- ・若い人が来てくれて良いと思うがもう少し来てもらう努力が必要。一人分のもち時間が長すぎる。10分程度でお願いしたい。 /中央公民館/田井
- ・市民を尊重して意見を反映するように努めてもらいたい。 /中央公民館/築港
- ・そんなにお金ないんですか？お金がないばかり言われると不安になります。ポジティブなことも知りたいです。 /中央公民館/市外
- ・人口減少で財政上厳しくなっているなか、支出を抑えることは当然ですが、歳入を増やすことを提案するだけの技量を持って欲しいと思います。公共施設については耐用年数を長く、そのためにはメンテナンスコストは上昇しても、また設備の更新しやすい施設に。高齢者の1000円の検診受診率が低調なのは、定期的を受診している慢性病者は分母から除けないのか。 /中央公民館/和田
- ・高校生等の未成年がいたので、早い時間に質問を受けるように優先させたほうがよい。 /中央公民館/田井
- ・市議会の答弁の要約の仕方が、市議会の都合のいいようにされてはないか。通話料等に最大ギガが通信料に含まれるのか。報告会を平日ではなく、土日に変更できないでしょうか。一度実施してみても？市民参加者が今のままでは少なすぎる。市民が市政に無関心で有ることが問題だ。公約と違う方向に進んでいる議員がいないか？ /中央公民館/未回答